

平成16年度に発生した農薬中毒事故の集計結果について

平成16年度に都道府県等が把握した農薬中毒事故を集計した結果、その総数は189件であり、そのうち、死亡が94件、中毒*1が95件であった。原因別に見ると、誤飲・誤食や農薬散布に伴う事故*2が33件、自他殺等が156件であった。

以下、自他殺等を除く33件についてその内訳を示す。

表1 区分別農薬中毒者数内訳

件数 (人数)		
死亡	毒物	0(0)
	劇物	1(1)
	普通物	0(0)
	不明	1(1)
	小計	2(2)
中毒	毒物	4(4)
	劇物	8(31)
	普通物	8(8)
	不明	11(11)
	小計	31(54)
合計		33(56)

表2 区分別原因別農薬中毒事故

件数 (人数)		
農薬散布に伴う事故	毒物	1(1)
	劇物	6(28)
	普通物	5(5)
	不明	6(6)
	小計	18(40)
誤用	毒物	3(3)
	劇物	3(4)
	普通物	3(3)
	不明	6(6)
	小計	15(16)
合計		33(56)

表3 原因別農薬中毒事故内訳 (詳細)

原因	件数 (人数)
マスク・メガネ及び服装等装備不十分	4(4)
強風中や風下での散布、農薬の安易な取扱いなど本人の不注意	6(6)
保管管理不良、泥酔等による誤飲・誤食	3(3)
農薬使用後の作業管理不良	2(10)
散布農薬のドリフトによるもの	3(3)
薬液運搬中の容器破損又は転倒など偶発事故	1(15)
防除器の故障、操作ミスによるもの	2(2)
その他	1(2)
原因不明	11(11)
合計	33(56)

*1 中毒には、受診を行わなかったもの、咽頭痛などの中軽症のものも含まれる。

*2 誤飲・誤食や農薬散布に伴う事故には、発生時等の状況が不明のものも含まれる。